

令和3年第2回

久山町議会3月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
3月4日 (木)	1	松本 世頭
	2	本田 光
	3	阿部 哲
	4	只松 秀喜
	5	久芳 正司
	6	山野 久生
3月5日 (金)	7	清永 義弘
	8	有田 行彦
	9	佐伯 勝宣

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順1番

松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 屋外トイレへの防犯カメラ設置について	<p>① 現在、久山中学校の屋外トイレについては、小松ヶ丘組合より防犯カメラの設置要望が出されていると聞く。また、それに対し何ら返答がないと耳にする。子供たち、女性の安全・安心を何よりも早く対応すべきと思うが、町の対応を問う。</p> <p>② いつも被害に遭われるのは女性、子供たちで、今後、山田小、久原小の屋外トイレについても早急に防犯カメラを設置すべきと思う。町長の見解を問う。</p>	町長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 平和問題について	<p>① 今年には戦後76年を迎える。1月22日核兵器禁止条約が発効し、核兵器のない世界に向けて大きく前進した。しかし、条約の真価が問われるのは今からである。</p> <p>核保有国と同盟国の態度を変えようと世界でも日本政府に対して禁止条約への署名・批准を求める動きが始まった。昨年12月久山町議会では、日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出に関する請願書（非核の政府を求める福岡県の会より提出）を採択し、内閣総理大臣、外務大臣宛てに意見書を送付した。2008年（平成20年）9月19日久山町議会は、全議員の提案で「非核・恒久平和の町宣言」を決議した。今日まで町は（1）原爆パネル展（2）中学生が長崎原爆資料館等を視聴し、感想文を祭りひさやま展示会場へ出展（3）広島・長崎への原爆投下時間、また8月15日の終戦記念日に、以前は町内有線放送、今日では防災無線ラジオ放送で恒久平和を願い黙とうするなどの啓発活動を実施されている。</p> <p>今後、子供や孫の世代にも平和が続くように</p> <p>（1）久山町長として、核兵器のない世界を目指す核兵器廃絶国際署名に記帳を。</p> <p>（2）久山町平和週間の設定とパンフレットを作成し、全戸配布と町民みんなで平和について取り組みを。</p> <p>② 恒久平和構築について日本国憲法は、日本の財産であり、日本政府は、北東アジアの平和、世界平和・協力・繁栄へ第9条を生かした外交努力をすべきであると考えているが、町長は、日本国憲法第9条と第99条についてどのように認識されているのか尋ねたい。</p>	町長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順2番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 新型コロナウイルス感染症防止対策について</p>	<p>① 政府は2月2日、新型コロナウイルス対策本部を開き、2月7日期限の「緊急事態宣言」について、栃木県を解除し、東京、大阪、福岡など10都府県は3月7日まで延長すると決定された。「緊急事態宣言」が延長されるもとで、新型コロナウイルス対応のための特別措置法、感染症法等の改正が大問題となっている。時短営業に応じない事業者や入院を拒否した人への罰則が盛り込まれているからである。罰則は相互監視、分断、差別と偏見をもたらす感染症対策に逆行するものだと考える。日本医学会連合や日本公衆衛生学会等は反対を表明されている。</p> <p>昨年12月議会で西村町長に、「新型コロナウイルス感染拡大防止の重要課題として国、県レベルで行う事業、課題とは別に町が知恵を絞って、ポストコロナ対策として今後の予算編成に取り組んではいかがでしょうか。」の質問に対して町長は、「久山町だけではなく周辺自治体と効果的な事業を見据えて、予算化等について検証していきたい。」と答弁。検証と具体化について尋ねたい。</p> <p>② 「新型コロナウイルス感染症から住民の命と健康を守るため、粕屋医師会に対する財政支援を拡充し、住民のPCR検査費用も公費支援で行うことと併せて、福岡県内でコロナウイルス感染者数が3番目に多い粕屋保健所管内にも、抗原定量検査機器導入と検査技師の確保、体制づくりができるように、関係機関で協議し、一日も早く実現できるように県に強く要請を。」に対して町長は、「福岡県の動向を踏まえて市町長会でも検討したい。」と答弁。その後どうなったのか。</p> <p>③ 新型コロナウイルスワクチン接種の今後の対応について尋ねたい。</p>	<p>町長</p>

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3. 久山町上久原土地区画整理事業について</p>	<p>① 「土地区画整理士」は、事業計画、換地計画、移転、工事設計、施工管理等の諸分野の専門職である。これまでの議会質問に対して、久芳前町長は、「本来なら完了しておくべきであるが、久山町上久原土地区画整理組合によると、未施工箇所が数カ所あると報告を受けている。従って、組合がなすべき未施工となっている原因、金額も出して、コンサルタント会社にも責任を果たしなさいと今調整している。そこをしないで町に何とかしてくれと言われても町が入る問題ではない。役員さんにその作業をしてくださいと主張している。」と答弁。</p> <p>昨年12月議会で西村町長に、「久芳前町長とどのような引き継ぎをされたのか。」との問いに対して、「同組合が実施される事業であり、同組合に解決していただくという同様の考えをもっている。」と答弁。改めて尋ねたいがこの方針を踏襲するのか。</p> <p>② 組合施行土地区画整理の流れからすると（1）準備期（準備組織づくり、調査、事業計画、認可含む申請手続き）（2）初期（換地設計）（3）中期（工事実施）（4）既成期（換地処分、清算）（5）完了（組合の解散）となるが、同組合の施行期間は、2021年（令和3年）3月31日までとなっている。12月議会質問で、「期限内に完全収束できるのか。」との問いに対して町長は、「関係機関と協議を重ねながら取り組んでいく。」と答弁。その結果について尋ねたい。</p> <p>③ 過去、同組合事業に補助をした町の責任について、今現在も含めて土地区画整理法第123条を町長は、どのように捉えているのか。</p>	<p>町長</p>

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順3番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 短期および中長期的財政基盤づくりについて	<p>新型コロナウイルス感染症対策等により町財政が非常に厳しいと考えられる。令和3年度からの財政基盤づくりについて、中長期的には原山・石切地区の総合的な開発と思うが早期の財源づくりについて尋ねたい。</p> <p>① 町長が考える短期的財政基盤づくりの内容は。</p> <p>② 下山田の工業団地の拡大、県道筑紫野古賀線から福岡市側、猪野土井線の福岡市側の開発については。</p>	町 長
2. 少人数学級を進め学校教育の充実を	<p>町の将来を担う子供たちの教育環境の充実は、まちづくりの重要な課題である。国は公立小学校において、少人数学級を制度化し、1学級当たりの上限を令和3年度から学年ごとに引き下げ、令和7年度に全学年を35人学級にすると決定した。</p> <p>① 35人学級の実現について、教育長はどのように考えているか。</p> <p>② 令和3年4月からの山田・久原小学校の学年別の児童数と学級数の見込みは。</p> <p>③ 小学校の単学級（1クラス）についての補助教員の配置計画および中学校の補助教員の体制について。</p>	教 育 長
3. 歩きたくなる緑道整備について	<p>① 赤坂緑道・新建川緑道の管理整備が進んでないが全体整備計画の策定は。また、計画年次は。</p> <p>② 緑道のサクラ植栽の考えは。</p> <p>③ 歩きたくなる緑道整備にベンチの設置は。</p>	町 長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順4番 只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 手話奉仕員の養成講座開催の進捗状況は	令和2年3月議会において「手話奉仕員養成講座を行うべきでは。」の質問に対し、久芳前町長は、「令和2年度の開催に向け準備しており、早く開催できるよう努めていく。」との回答をされたが、現在の進捗状況と今後の予定は。	町長
2. 下久原公民館の移転建て替えを考えるべきでは	下久原公民館は、築45年が経過しており、老朽化が進んでいる。下久原公民館は、新建川と久原川の合流地点にあり、指定避難所にも指定されておらず、非常に危険な場所にあると言える。町としても、移転建て替えを考えていくべきでは。	町長
3. 小学校の学級定員を35人にするための現場での問題点は	小学校の1クラスの定員が40人から35人へと変更されることが閣議決定され、国会で決議されれば令和7年度までに順次対応していくことになるが、久山町の問題点と今後の対策は。	教育長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順5番

久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 上久原および中久原生活道路の危険性について	上久原の安楽寺から橋本組合までの生活道路、中久原の井出の前橋から新建会館近くまでの生活道路、いずれの道路にも離合場所の確保と水路への転落防止対策などの計画を立てるべきでは。	町長
2. 長浦・石切地区の開発について	① 開発に係る道路計画について。 ② 開発の構想はあるのか。あるならばそれは、地区一帯の総合的な開発なのか、一部だけの開発なのか。 ③ 町が開発するに当たり、久原本家との買い戻し内容で何の支障も生じないのか。3回に分けての買い戻しと聞き及ぶがその内容は。	町長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月4日（木）9時30分～

質問順6番 山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて	<p>本町においても、昨年度策定した第2期久山町総合戦略において、「SDGsの視点を入れた地方創生の推進」が基本方針に位置付けてある。今後、社会において、SDGsがますますクローズアップされていく中、SDGsに繋がる本町の現在の取り組みと今後の方針について、町長の考えを伺いたい。</p>	町長
2. 今後の公共交通の方向性について	<p>久山町の周辺自治体（古賀市、宮若市）においても、現在、路線バスの減便、廃止が進んでいる。</p> <p>本町においては、令和元年度からいち早くエコバス中心の公共交通体系への見直しを実施しているが、現在の人口増への対応と同時に、高齢化社会を踏まえた今後の公共交通の方向性について、町長の考えを聞きたい。</p>	町長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月5日（金）9時30分～

質問順7番

清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 財産管理の在り方について	<p>① 昨年12月議会において課設置条例の改正案が上程され可決された。改正案のうち、財産管理についての事務分掌は総務課となっている。今後、総務課が管理する公共用地の売却や運用、また、建物の維持管理や建設等に関する業務の流れについて改めて確認したい。</p> <p>② 財産管理部署が総務課に移行されることにより、各課が管理していた施設に対する改善や運用については、どのような体制で行っていくのか。</p> <p>③ 今まで質問してきた役場庁舎入り口のスロープ設置および段差解消、C&Cセンターのスロープおよび点字ブロックの設置、レスポアール久山の点字ブロック設置についての状況、また、各公共施設の大規模改修の予定について確認したい。</p>	町長

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月5日（金）9時30分～

質問順8番

有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 令和3年度の予算概要と行財政運営について</p>	<p>① 令和3年度は新型コロナウイルスやコロナウイルス変異種から町民を守るための感染症対策・対応やワクチン接種や治療薬費用等を中心とした行財政運営になると考える。一方、町民への住民サービスや久原コーポレーションへの土地買い戻し費用等の公共事業も必要になる。そこで令和3年度の予算編成の特徴を尋ねたい。</p> <p>② 昨年の12月議会の時、令和3年度の町税収入は令和元年度決算と比較すると約5%～10%程度の減少見込み、また、たばこ税では約60%～70%程度の減少、入湯税では全額の減少見込みとの説明であった。令和3年度の歳入歳出の予算にも影響してくるのではないか。</p> <p>③ 令和3年度の目玉事業は。</p> <p>④ 「経営デザイン課」を新設したことで職員が専門的な知識をさらに向上させることにより、町内工事費等の請負契約の変更等がないよう、また、コンサルタント等への委託を考えるために職員が知識・技術を学ぶ研修等に投資をしたらどうか。</p> <p>⑤ 自主財源確保のふるさと納税制度、町に寄付される方がおいでになる一方、久山町民の方がよその自治体へ寄付されている。町税減少の中、税の軽減は町にとっては減少となる。令和2年度課税におけるよその自治体へ寄付されている方たちの人数と控除額はどうなっているか。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルスや変異種感染症対策・対応で町内商工業者への助成支援、また、PCR検査・抗原定性検査・抗体検査等の検査費用の助成やC&Cセンターでの町民対象のPCR検査等ができるように、また、新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり、一人につき2回接種を受けなくてはならないし、治療薬の費用等について町民の心配がないようすべきと考えるが。</p>	<p>町長 担当課長</p>

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月5日（金）9時30分～

質問順9番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 町の諸問題と役場機構の在り方について	<p>① 町選挙管理委員会の「強要行為」 平成28年9月29日、町長選の際の私佐伯への町選挙管理委員会による議員の辞職強要について。平成31年3月議会で私は一般質問を行った。この件を含む庁舎内の公務員による「強要」の再発防止、今秋の町議選を控え、町選管内で法令遵守のマニュアル化など課題があると捉えるが見解は。</p> <p>② 補助金目的外使用 (1) 経営企画課による説明 平成26年12月議会、経営企画課は議会に「目的外使用」の報告を行ったが、その後、翌年3月議会において補助金1984万円返還の事後処理の経過説明を行っていない。経過報告は当然やるべきだったのでは。 (2) 地域住宅モデル普及推進事業 「目的外使用」の真の担当は魅力づくり推進課であり、現町長あるいは当時の魅力づくり推進課長が本来議会への説明を行うべきであったはず。「県と協議してモデル住宅を社会教育的施設として使用した」の主張やモデル住宅の見学者数の報告の矛盾、国交省と町とのその後の関係等々、前町長のもとでは解明されていない点が多い。現町長のもとで解明と適切な措置が必要だと考えるが。 (3) 情報公開と文書管理 公文書は町民と共有の大事な資源。「目的外使用」の指摘からまだ5年で関係文書の多くを廃棄することは通常あるべきではないと考える。廃棄前、議論はなされなかったのか。そもそも「担当課」の移管の際、課内での文書保存と管理の在り方で、引き継ぎが適切ではなかったのでは。今後の情報公開・文書管理の在り方も含め、見解を問う。</p>	<p>町 長 教育課長</p> <p>町 長 総務課長</p> <p>町 長 副町長 産業振興課長</p> <p>町 長 副町長</p>

令和3年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和3年3月5日（金）9時30分～

質問順9番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 西鉄バス路線について	<p>猪野ー下山田間の西鉄バス路線廃止を悔やむ声は今も聞かれる。イコバスとの接続の改善と平行し、路線復活の道を願う気持ちはいまだにある。そこで、</p> <p>① 「1分差で接続を逃した」等、イコバスと西鉄バスとの接続の悪さの声を聞く。西鉄バス側との連携が必要だろう。住民からの声は聞き入れられるのか。</p> <p>② 1日2往復でもいい、久山のシンボル、皇大神宮のある猪野に西鉄バスが走ることが対外的な発信の上でも必要ではないか。猪野の活性化策と抱き合わせるなどの政策を持って西鉄側へ路線復活の話を通すことはできないか。</p>	町長